

法務省式ケースアセスメントツール(MJCA)の概要

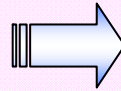
開発経緯

◆ 背景

◇日本: これまで再非行の可能性や教育上の必要性の把握に特化した統一的手法は設けられていない。

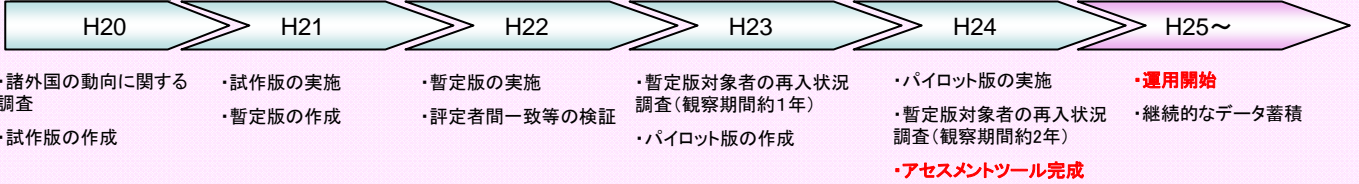


◇欧米等: 再非行の可能性等を把握するいわゆる「リスク・ニーズアセスメントツール」の開発・活用が進められている。



新たな調査方式を導入することにより、**鑑別業務の充実・鑑別水準の向上に寄与**

◆ 開発経過

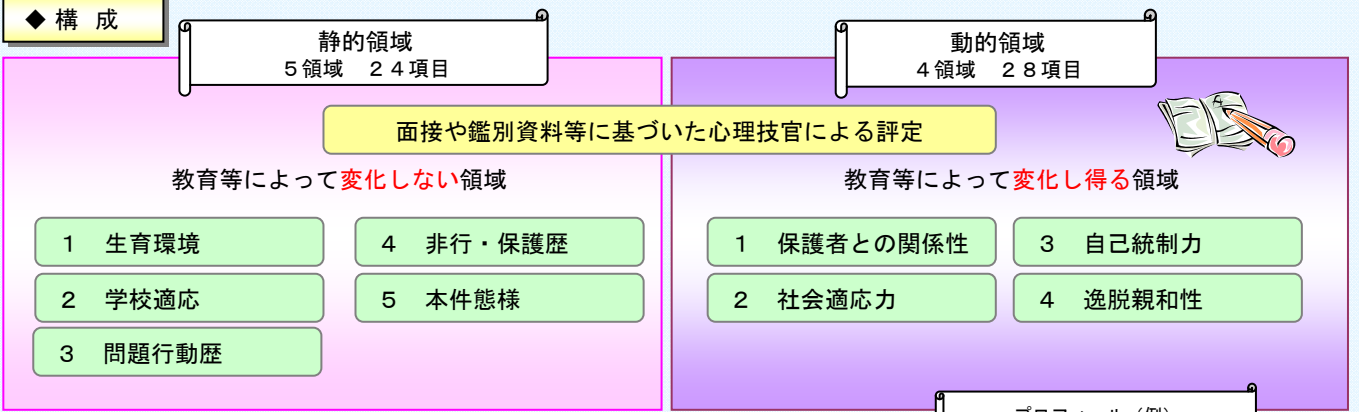


アセスメントツールの概要

◆ 位置付け

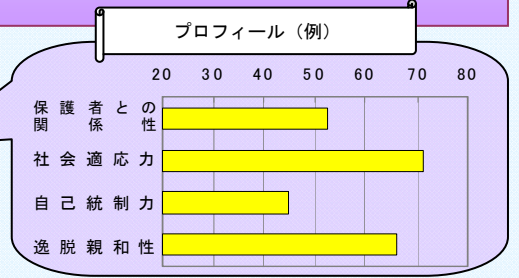
・再非行の可能性及び教育上の必要性を定量的に把握するための鑑別実施上の**支援アセスメントツール**
 ・実務の観点も踏まえた、統計的な妥当性、信頼性の検証を経たアセスメントツール

◆ 構成



◆ 結果

・**プロフィール表示**・・・各領域ごとの問題性の大きさをグラフで表示
 ・**区分表示**・・・再非行の可能性及び教育上の必要性の高さを区分で表示
 ・**所見**・・・鑑別担当者が、処遇目標等について分かりやすく記載



運用

